

仰木の里学区 社協です

仰木の里学区 創立の歩み

仰木の里学区は天津市の北西部に位置し、**昭和54年(44年前)**に旧住宅都市整備公団が土地区画整理法に基づき、公共用地の確保と宅地利用の増進を目的として、山手に比叡山延暦寺、眼下には琵琶湖を望める大自然の中に住宅4000戸、人口16,000人の計画で「**レークピア大津・仰木の里**」が開発され、**市内31番目の学区**として発足しました。当学区は一つの団地に保育園から大学までの教育機関がある自然と調和した学園都市として、全国でも数少ない街づくりが進められました。また、JR湖西線や湖西道路などの交通利便がよいことから、京阪神方面はもとより全国各地からの転入者が多く、活気に満ちあふれ、いきいきとした学区です。

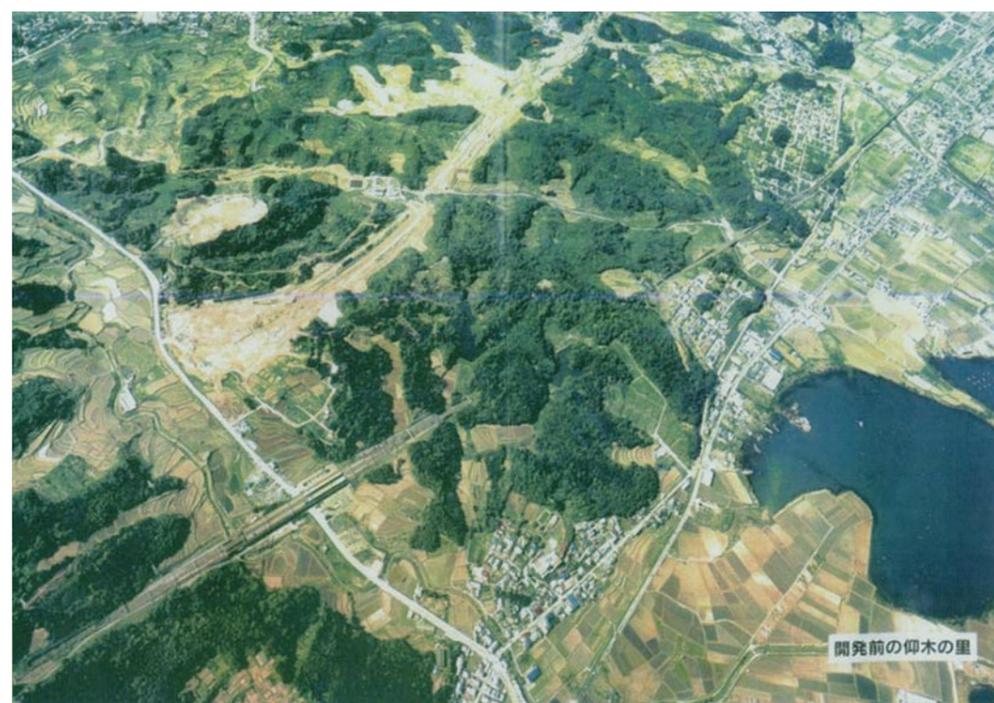
団地発足当初は仰木学区に編入されていましたが、**昭和62年には「街開き」**、平成6年には自治連合会、社会福祉協議会、体育協会などの各種団体の起ち上げや市民運動会、敬老のつどいなどの学区民が集うイベントが開始されました。**平成9年3月には仰木の里市民センターが完成し、誰もが「住んで良かった仰木の里学区」**を合言葉に、学区民一人ひとりが**安心・安全で快適な生活ができる街づくりに努めてきました。**

現在では**22の自治会**が組織され、**人口は天津市36学区中11番目**の大きな街に発展しました。

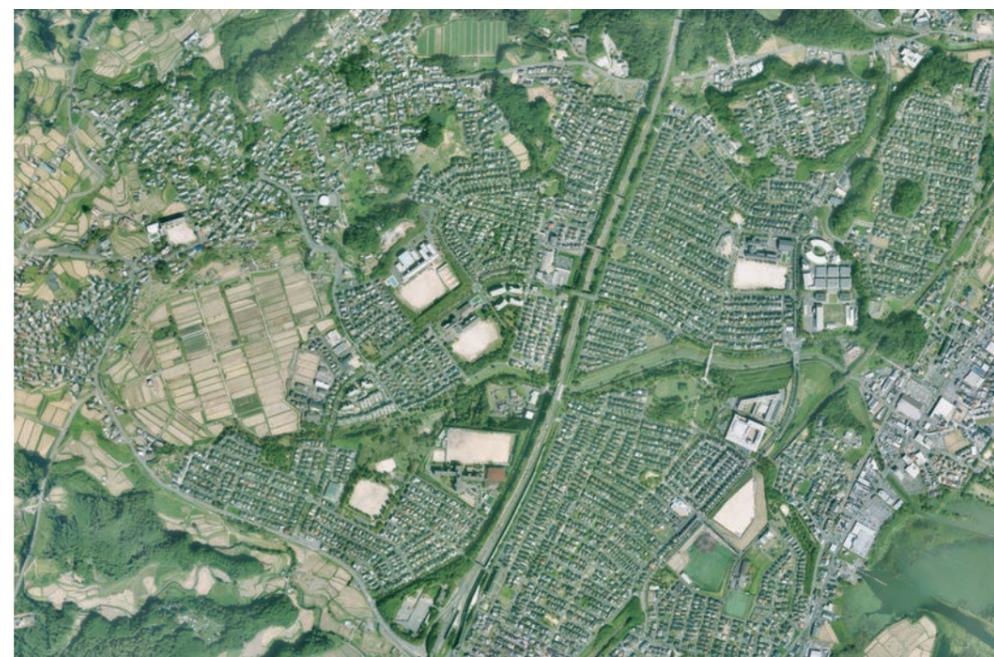
4面に仰木の里学区の**開発前と最近の航空写真**を掲載しました。少し不鮮明な個所がありますが、大きく変貌した仰木の里学区を再確認してください。

写真で見える仰木の里
昔と今

開発前



最近



スローガン

 **幸せが実感でき 住んで良かった 仰木の里学区**

私たちの
まち

仰木の里学区の数字

人口 
天津市 344,177人
仰木の里学区 13,219人

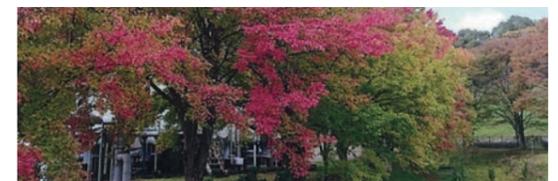
世帯数 
天津市 153,717世帯
仰木の里学区 5,277世帯

高齢者人口・割合
(65歳以上) 
3,456人
26.1%

子どもの人口・割合
(15歳未満) 
1,775人
13.4%

2021年12月1日現在

仰木の里学区“春と秋の風景”



【通年】いのちのバトン

いのちのバトンは、万が一、体調不良などで救急車を要請された際に、救急隊員がいち早くバトンの中の救急医療情報紙を見て適切な処置ができる大切なものです。当学区では、平成25年から学区社協が地域の皆さんからの申し込みの窓口となっています。一人でも多くの住民がいのちのバトンを設置されることを願っています。



連絡先

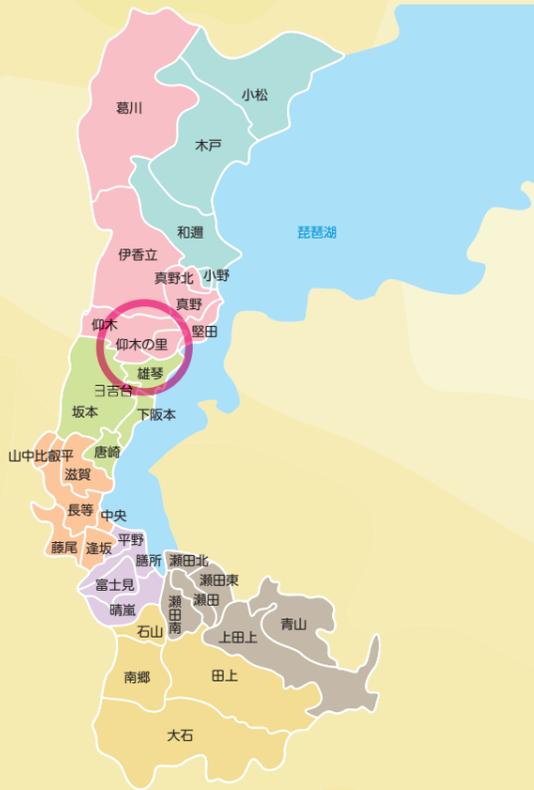
仰木の里学区社会福祉協議会 天津市仰木の里七丁目 1-25 (市民センター)
社会福祉法人天津市社会福祉協議会 天津市浜大津 4-1-1 明日都浜大津 5 階 Tel 526-5336

仰木の里学区社会福祉協議会

2022年1月発行

学区社会福祉協議会 (学区社協) って？

大津市では36の小学校区を単位とした学区社会福祉協議会があります。学区社会福祉協議会は、自治会や民児協などの地域の各種団体と連携しながら、地域性に合わせて、地域に根ざした福祉のまちづくりに取り組んでいます。



学区社協6つの取り組み

- ふれあう** ふれあいサロン、ふれあい給食サービス、敬老事業、いきいき交流会など
- 学ぶ** 福祉のまちづくり講座、地域福祉講座など
- 支える** 学区ボランティアグループやふれあいサロンの支援など
- 見守る** 見守りや声かけ活動、助け合い活動、公園遊具点検活動など
- 知らせる** 学区社協広報誌の発行など
- 募る** 会費・賛助会費・共同募金など



仰木の里学区社協の活動

6, 10, 12, 2月
ふれあい交流会



学区内にお住いのネットワーク台帳に登録されている70歳以上の一人暮らしの方を対象に社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、健康推進協議会の三者の共催で、年に4回実施しています。毎回、30数人の方が参加され車の送迎を行って参加しやすい体制を整えています。皆さんの一番の楽しみは一緒に昼食をいただくことで、毎回、季節感のある料理を提供し、大変喜んでいただいています。

12月に実施する第3回交流会は、クリスマスツリーを飾り、スタッフによるハンドベル演奏やシクラメンなどを景品としてビンゴゲームを行っています。

10月 赤い羽根共同募金

毎年10月にフレスコ仰木の里店前の広場で街頭募金を行います。午前10時から午後4時まで4班に分かれて、民生委員児童委員、福祉委員の皆さんにご協力いただいで実施しています。地域の皆様からいただいた募金は、全額市共同募金委員会へ納付し、福祉活動助成に充てられます。



12月 クリスマス会

学区在住の未就園児と保護者を対象に、公民館との共催で「クリスマス会」を開催しています。毎年、30組弱の親子が参加してくれています。クリスマスツリーを飾り、子育てサポーターの皆さんを中心に劇や紙芝居、ハンドベルの演奏を披露しています。最後に、サンタクロースが登場し、子どもたちに「クリスマスクッキー」をプレゼントし、思い出に残る楽しい時間を過ごしてもらっています。



通年 おもちゃライブラリー ぴよぴよ

平成17年に社会福祉協議会の子育て事業として子育てサポーターや民生委員児童委員協議会の皆さんと一緒に起ち上げました。毎月第2・4木曜日午前10時から仰木の里市民センター3階大ホールで未就園児を対象に開催しています。大型玩具やお絵かき、シール・スタンプなど、保護者と一緒に遊んでいます。毎回、子育てサポーターの皆さんにお遊戯や童話の読み聞かせなどもしていただいています。

去る令和2年11月に滋賀県社会福祉協議会から長年にわたる子育て支援活動を続け、社会福祉の向上に寄与した功績に対して表彰していただきました。



5月 いきいき交流会

毎年5月に仰木の里市民センターにおいて、老人クラブ連合会、民生委員児童委員協議会との三者で開催しています。活動の内容は年によって変わりますが、グループに分かれての話し合いや「瀬戸の花嫁」「琵琶湖周航の歌」など、なつかしい曲を大合唱して、楽しいひとときを過ごしていただく交流会です。



9月 敬老のつどい

毎年「敬老の日」に開催しています。学区内の幼稚園児による元気な歌声で始まり、学区内の両小学校より2名の6年生の児童が、おじいちゃんおばあちゃんへの感謝の気持ちを込めた作文発表、続いてアトラクションとして、当学区の健康推進協議会の皆さんによる健康体操と音楽ユニット「ケール」によるミニコンサートを行いました(令和元年)。「ケール」は湖南市在住の中国楽器「二胡」を演奏する女性とギターを演奏する男性が2014年に結成され、懐かしい曲や癒し系の曲を中心に幅広く演奏活動をされています。「ふるさと」「青い山脈」「竹田の子守唄」などを演奏していただきました。最後に新米などの景品が当たる抽選会を行いました。



11月 合同研修会

福祉委員、民生委員児童委員、社協ボランティアの皆さんとの合同研修会を実施しています。最近では草津市の「滋賀県福祉用具センター」、重度の障がい者を多数雇用されている会社で彦根市にある「パナソニックアソシエイツ」など、県内外の施設を見学し、研鑽に努めています。

